

デザイン 科	科目名	実 習 窯業基礎 (造形デザイン)	担当者	小波津 真理子
履修学科	デザイン科			
履修学年	第 2 学年	履修単位	3 単位	
概要及び目標	①陶土、釉薬の素材の特性や扱い方について学ぶ。 ②素材の性質を生かして美しい立体作品を制作する技術を習得する。			
評価基準 及び方法	授業態度・出席…10%、 スキル…10%、 課題作品…60% 提出物（レポート・ファイル）…20% ローテーション内容を総合的に合計し、5段階評価で行う。			
使用教科書 及び教材	陶芸のしおり 資料等、その都度配布			
その他留意点	窯業基礎、スクリーン基礎、造形基礎、絵画応用で4ローテーション			

学習計画

週	学習内容	備考
1	オリエンテーション…窯業基礎について	窯業基礎、スクリーン基礎、造形基礎、絵画応用で4ローテーション
2	課題①湯飲み制作…アイディアスケッチ/作品制作/手びねり	
3	課題②マグカップ制作…アイディアスケッチ/作品制作/タタラ	
4	課題③釉掛け…釉薬の特性について/素焼き・本焼きの違い/釉掛け	
5	課題④長皿…アイディアスケッチ/作品制作/タタラ	
6	課題⑤ランプシェード制作…アイディアスケッチ/これまでの技法を生かし、作品を制作	
7	課題⑥小物制作…作品制作	
8	鑑賞・講評会…仕上げ/まとめ	